

胃癌取扱い規約の改訂に合わせ、
大幅な変更を行った全面改訂版!!

胃癌治療 ガイドライン



付 胃悪性リンパ腫診療の手引き

医師用 2010年10月改訂 【第3版】 日本胃癌学会/編

胃癌取扱い規約に含まれていた治療に関する記載が全面的に移行され、取扱い規約との役割分担が明確となった。あらたに治療アルゴリズムを示すとともに、手術では切除術式選択の原則、胃切除術式別のリンパ節郭清範囲(D)、内視鏡治療では絶対適応病変と適応拡大病変、根治性の評価や治療後の方針、化学療法では補助化学療法を含め、本邦のRCTを基にした推奨治療を提示するなど、各項目とも大幅な改訂が加えられている。

主な内容

I章 本ガイドラインについて

胃癌治療ガイドラインの目的と対象/ガイドラインの構成と作成の基本方針/
ガイドラインの作成と改訂手順/ガイドラインの公開と利用の仕方

II章 治療法

治療法の種類と適応 日常診療で推奨される治療法選択のアルゴリズム/ほか

手術 手術の種類と定義/胃の切除範囲/リンパ節郭清/その他/再建法

内視鏡的切除 内視鏡的切除の種類/内視鏡的切除における標本の取扱い/ほか

化学療法 適応の原則/推奨される治療レジメン/化学療法の実際

術後補助化学療法 適応/S-1補助化学療法の実際 **緩和ケア**

III章 資料

臨床研究としての治療法の解説 早期胃癌に対するESD/腹腔鏡下胃切除術/胃局所切除術/ほか

生検組織診断分類(Group分類)の取扱い 生検組織診断分類(Group分類)/ほか

文献 外科治療に関する論文/内視鏡治療に関する論文/化学療法に関する論文

付 胃悪性リンパ腫診療の手引き

はじめに 胃悪性リンパ腫の診断 総論/病理組織診断・遺伝子診断/臨床病期診断

胃MALTリンパ腫の治療 除菌治療/放射線治療/化学療法と抗体療法/外科治療

びまん性大細胞B細胞性リンパ腫(DLBCL)の治療 化学療法、放射線治療/ほか

読者対象 消化器内科医, 消化器外科医, 臨床腫瘍医, 放射線治療医

2010-10

B5判 72頁 1図 原色8図 定価1,050円(本体1,000円+税5%) ISBN978-4-307-20281-7

金原出版
取扱い書店

〒113-8687 東京都文京区湯島2-31-14 TEL03-3811-7184 (営業部直通) FAX03-3813-0288
振替 00120-4-151494 ホームページ <http://www.kanehara-shuppan.co.jp/>